

令和8年度 人づくりまちづくり研修会

- 1 目的 津山教育事務所管内の各市町村社会教育委員及び生涯学習・社会教育関係職員等が一堂に会し、講演及び情報交換等を通して、これからの市町村における生涯学習・社会教育の一層の推進を図る。
- 2 主催 美作地区社会教育委員連絡協議会・美作地区社会教育協議会
- 3 日時 令和8年6月19日（金）13:30～16:15
- 4 会場 津山市総合福祉会館
- 5 参加者 市町村社会教育委員、生涯学習・社会教育関係職員、公民館職員、社会教育士等



6 内容

【講演】

「コミュニティデザインで創る地域のミライ」

講師 studio-L

代表 山崎 亮 氏



【グループ協議】



※グループ協議では地域の良さや、地域の取組等で繋いでいきたいことを活発に話しあいました！

【講演内容より】

私たちは何を求めて生きているのでしょうか？
幸せって何なのでしょう？

私たちが普段信じて疑っていなかった価値観
これはある時期から作り上げられたもの
それが多くのコミュニティで当たり前となっている

でもそうじゃないコミュニティもある

価値観は各コミュニティで違っていいはず
まずその根底を揺さぶる必要がある

それぞれの地域に生きてきた人、生きている人がいて
それぞれに歴史があり、文化がある

それらを大切にし

「どう生きたいのか」、「誰とつながって暮らすのか」
を問い直すコミュニティを考えていく場として
社会教育には大きな役割がある

《感想》

- 山崎さんのお話大変楽しかったです!!同じ土台に立つ、同じ価値感の仲間と共に歩みたいですね。いまある地域人材、もの、こと、生かして、まずは仲間集めから頑張りたいと思います!!
- 資本主義的近代の説明は難しい話だけど、聞いていて納得なこともあって、今までの講演会とちがう角度でおもしろかったです。当たり前を疑うではないですが、その土台や構造を知る、感じるというのは大切だなと思いました。
- 神話を忘れた民族はほろびるという言葉があったかと思います。地域の大切な心を忘れないように次の世代に伝えていければいいと思います。
- 実に骨のある講演でした。従来型の講演会で知識情報を教えていただき、それを持って帰るというスタイルではなく、自分で考えることをプッシュしていただいた様に思いました。
- いつも社会教育に携わっていて資本主義的なギャップに違和感・葛藤がありました。資本主義的近代という土台の話聞いて腑に落ちました。地域コミュニティの存続の課題についてもまさにこれだなとスッキリしました。